

ありがとう

総社中央小学校だより



No17

令和6年2月27日
校長 藤本千登世

新入生一日入学・保護者説明会がありました

2月6日・7日、4年ぶりに新1年生の一日入学がありました。1年生教室で、最初に1年生が鍵盤ハーモニカや音読の発表をしました。その後、お絵描き、本の読み聞かせなど、新1年生がしたいことを聞いてあげて一緒に活動しました。優しく声をかけながら世話する姿に、一年間の成長を感じました。休み時間には5年生が新1年生に遊びたいことを尋ね、外で一緒に遊んであげました。優しく接する姿から、最高学年になる準備ができているようです。



2月6日の午後からは新入生保護者説明会を行いました。まず、2名のファシリテーターの方による『親育ち応援学習プログラム』を行い、保護者の皆さんに「入学前の不安なことやその対処法」などについて一緒に考えてもらう時間を設けました。はじめは少し緊張気味でしたが、アイスブレイクで気持ちもほぐれ、グループでの話し合いもとても和やかな雰囲気が進んでいました。



七輪で焼いたお餅はおいしいね(3年)

社会科「昔の人々の暮らし」の学習では、まちかど郷土館に行って昔の道具について知りました。そして、2月14日には、七輪体験をしました。児童は、「今は、スイッチ一つで火が付くけど、昔は大変だったんだな」「お餅が焦げたけど、すごくおいしかったよ」と感想を言っていました。体験することで、昔の人の大変さが身に染みたようです。この後、洗濯板でソックスを洗う体験もします。今後も体験学習を大切にしていきたいと思えます。ボランティアで来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



「善行表彰」受賞おめでとうございます

2月17日に、6年小田智将さんが総社市青少年補導協議会の「善行表彰」を受賞しました。小田さんは、自分から1年間正門に立ち、挨拶運動を続けることができました。礼儀正しく、誰にでも公平に優しく接する姿、学校のために一生懸命に働く姿は全校の手本です。おめでとうございます。



久山教育長

小中連携の取組をしています

〈総社西中授業体験〉

総社西中学校区の6年生が中学校での授業を体験しました。中央小は、A組は数学科、B組は社会科の授業を受けました。行くまでは緊張していたようですが、授業を楽しく受ける中で、中学校をより身近に感じることができました。

3月8日には、「中学生と語る会」に、本校出身の中学1年生が来校し、西中学校



校について情報提供してくれます。さらに、中学校への楽しみな気持ち膨らむことでしょう。

〈西中ピアサポート〉

総社中央小出身の総社西中学校2年生が来校し、全クラスに分かれてピアサポートをしてくれました。1年は長縄、2年は九九検定、3・5年は算数プリント、4年は絵本の読み聞かせ、6年は合唱指導でした。

九九を聞いてもらった2年生は「お姉ちゃんは優しかったよ。手作りの合格カードを4枚ももらえてうれしかった。」と言っていました。



小学生・中学生共に、笑顔が印象的でした。これからもピアサポート活動を大切にしていきたいです。

「ファジアーノ岡山」出前授業(5年)



2月8日に、5年生対象に「ファジアーノ岡山」の専属コーチによる出前授業がありました。サッカーの技術向上ではなく、児童の主体的かつ対話的な学びを深めること・仲間づくりの大切さを学ぶことを目的としています。ですから、指導者は「指示・命令」をせず、「問いかけ」「待つ」ことを大切にされていました。

プログラムの最後に4人対4人のゲームを3回行いましたが、その都度チームを自分たちで考え、工夫して取り組んでいました。コーチは「考える力を伸ばすには、いくらかの制限の中、自由の枠を広げることが必要だ」と言われていました。教員も勉強になりました。



長縄大会で心と体を鍛えています



「1、2、3、4、、、」「ドンマイ！」

体育委員会主催で長縄大会が行われました。業間休みに、全校で毎週1回、全部で4回行いました。各クラスで、3分間に8の字跳びが何回跳べるか数え、最後に4回の合計回数を出します。チームワーク賞や更新賞もありました。クラスで力を合わせて記録に挑戦したことは、クラスの良い思い出になったことでしょう。目指す子どもの「きたえる子」で、心と体を鍛えることができました。

